

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所:地域環境活性化協議会
 編集者:代表幹事 高橋 賢一
 連絡先:市民活動支援センター
 尾張旭市庄中町塚坪2099-1
 (渋川福祉センター内)
 TEL0561-51-2878

本地々原保育園の年長組さん



▲ 話を読んでかみおりに聞くことが大切です。
 ▼ 人を話をおき聞いています。今日はゴミを捨てない拾うぞ。



わたしも
けん玉やりたよ

けん玉のモシガメに
なるまう。
野外に放さな
いで。
移入種(外来種)
アカミミガメ
垂種(シシトビ)アカ
ミミガメが、
ガメとして流通
している。
在来のカメ等に
悪影響を与える
おそれがある。



けん玉遊びは
リズムで体をつくる。
心身の豊かな育ちを
引き出すために。
遊べる体を使えやり
たいと思ふことが表現でき
る体になれば、おのずと意
欲も湧いてくる。
けん玉遊びはその要素を
含んでいる。集中力、忍耐力
体力。その中で一つの入玉に
玉が乗った瞬間笑顔
と次のステップに挑戦する
この行動が大切なのだ。

はやく
けん玉やり
たよ

けん玉で両手の
のそつれしい
笑顔笑顔
本当ののたまの
のたま!

あともうすこしで...

